



資料編

- 資料1 まちづくり政策に関連する主な個別計画
- 資料2 第2次与謝野町総合計画策定経過
- 資料3 与謝野町総合計画審議会委員名簿
- 資料4 与謝野町総合計画策定委員会委員名簿
- 資料5 審議会諮問文
- 資料6 審議会答申文
- 資料7 与謝野町総合計画条例
- 資料8 与謝野町総合計画審議会条例
- 資料9 用語の説明

資料1 まちづくり政策に関連する主な個別計画

<1. 一人ひとりが個性を活かし安心して

働けるまち>

- 与謝野ブランド戦略
- 与謝野町産業振興ビジョン
- 阿蘇バイエリアマスタープラン
- 与謝野町農業振興整備計画
- 与謝野町有害鳥獣被害防止計画
- 与謝野町森林整備計画

<2. 地元を誇りに想い、人の流れを生むまち>

- 海の京都観光圏整備計画
- 海の京都・与謝野町マスタープラン
- 与謝野町観光振興ビジョン

<3. みんなが自分らしく幸せに生きるまち>

- 与謝野町地域福祉計画
- 与謝野町高齢者福祉計画及び第6期介護保険事業計画
- 与謝野町障害者基本計画
- 与謝野町健康増進計画第二期
- 与謝野町新型インフルエンザ等対策行動計画
- 与謝野町国民健康保険特定健診等実施第二期計画
- 与謝野町データヘルス計画

<4. つながりで笑顔を未来に紡ぐまち>

- 与謝野町子ども・子育て支援事業計画

<5. 魅力ある教育が活力ある人や地域を

創るまち>

- 与謝野町教育大綱
- 与謝野町社会教育基本計画
- 与謝野町文化財保存活用基本計画
- 与謝野町加悦伝統的建造物群保存地区町並み保存活用基本計画
- 人権教育・啓発推進計画
- 与謝野町立小学校（加悦地域）再編計画

<6. 美しくて住みやすい安心安全なまち>

- 地球温暖化対策実行計画
- 宮津与謝広域ごみ処理基本計画
- 宮津与謝地域循環型社会形成推進地域計画
- 生活排水処理基本計画
- 与謝野町合理化事業計画
- 災害廃棄物処理計画
- 与謝野町国民保護計画
- 与謝野町地域防災計画
- 与謝野町消防施設等整備計画（第3次5カ年計画）
- 第3次与謝野町交通安全計画
- 与謝野町建築物耐震改修促進計画
- 宮津都市計画区域マスタープラン
- 天橋立周辺地域景観まちづくり計画
- 与謝野町公営住宅等長寿命化計画
- 与謝野町舗装維持修繕計画
- 与謝野町橋梁長寿命化修繕計画
- 北近畿タンゴ鉄道沿線地域公共交通網形成計画
- 与謝野町後期地域情報化計画

<7. 住民が主人公となるまち>

- 与謝野町男女共同参画計画（後期施策）
- 第2次与謝野町行政改革大綱
- 与謝野町公共施設等総合管理計画
- 女性活躍推進法に基づく与謝野町特定事業主行動計画

<その他>

- 京都与謝野人口ビジョン
- 未来への約束（与謝野町ひと・しごと・まち創生総合戦略）
- 京都府北部地域連携都市圏ビジョン

資料2 第2次与謝野町総合計画 策定経過

年月日	事 項	主な内容
【平成28年】		
8月29日	平成28年度第1回与謝野町総合計画審議会	第2次与謝野町総合計画の策定を諮問 策定スケジュールの確認
9月7日	議会（総務文教厚生常任委員会）	第2次与謝野町総合計画の策定について 第1次総計後期計画・ともにめざす与謝野 ベンチマーク評価表（平成27年度版）
10月14日	まちづくりセミナー 職員ワーキングチーム会議キックオフ	総合計画と住民参加・職員参加 総合計画とフューチャー・デザイン 任務の確認
10月21日	第1回総合計画策定委員会	策定スケジュールの確認
10月28日	第2次総合計画策定シンポジウム	フューチャー・デザインとは何か 佐川町におけるみんなで作る総合計画
11月18日	第1回職員ワーキングチーム会議	平成52年（2040年）どんなまちに 今から10年間何をすべきか
11月22日	職員出前講座「町を知る 未来創造おしゃ べり会」	人口減少時代におけるまちづくり
11月30日	第2回総合計画策定委員会	進捗及び策定スケジュールの確認 まちづくりアンケート（案）の検討
12月8日	平成28年度第2回与謝野町総合計画審議会	進捗及び策定スケジュールの確認 計画策定への町民参画方法の検討 まちづくりアンケート（案）の検討
12月15日	第2回職員ワーキングチーム会議	これまでの主な取り組み、成果、課題の整 理
【平成29年】		
1月13日	第3回職員ワーキングチーム会議	統計データの確認 楽観的な未来・悲観的な未来の予想
1月30日	第3回総合計画策定委員会	策定スケジュールの確認
2月4日	総合計画策定ファシリテーション研修	
2月9日	第4回職員ワーキングチーム会議	計画策定に住民に参加してもらうために
1月18日 ～2月28日	まちづくりアンケートの実施	回収数687件、回収率34.4%
3月17日	平成28年度第3回与謝野町総合計画審議会	進捗及び策定スケジュールの確認 アンケート結果の確認
3月24日	第5回職員ワーキングチーム会議	まちづくりアンケートの分析 想いを集める・未来を語り合う手段の検討
4月3日	第4回総合計画策定委員会	第2次与謝野町総合計画全体像の確認 策定スケジュールの確認 アンケート結果の確認 第1次総合計画評価総括書作成スケジュー

4月18日	第6回職員ワーキングチーム会議	ールの確認 想いを集める・未来を語り合うフローの検討 インタビュー研修
4月24日	ワーキングチーム代表者会議	取り組み詳細、役割分担の確認
4月28日	与謝野町有線テレビCM撮影	CM「皆さんの声を伺います！」
5月2日	第5回総合計画策定委員会	進捗及び策定スケジュールの確認
5月12日	ブレインタビュー	インタビュー練習
5月14日	キックオフインタビュー（シーサイドパーク、フォレストパーク）	想いを聞く
5月16日	第7回職員ワーキングチーム会議	キックオフインタビューの振り返り 策定フロー、スケジュールの確認 よさの想い人インタビュー候補者リストアップ
5月19日	ワーキングチーム代表者会議	よさの想い人インタビュー詳細検討 中高生・あっちこっちみらい会議の検討
5月23日	平成29年度第1回与謝野町総合計画審議会	アンケート結果（追加分）の確認 進捗及び策定スケジュールの確認
5月24日	第1期よさの想い人インタビュースタート	想いを聞く
5月27日	まちかどインタビュー（シーサイドサロンあそ）	想いを聞く
6月5日	議会（総務文教厚生常任委員会）	策定方針、進捗及び策定スケジュール（説明）
6月6日	中学生みらい会議・事前学習（加悦中学校）	「みんなで描くまちの未来」
6月7日	あっちこっちみらい会議（みらいふ）	与謝野をどんなまちに
6月8日	中学生みらい会議（橋立中学校）	「ふるさと発見」宮津・与謝野の未来は
6月9日	高校生みらい会議・事前学習（宮津高校）	宮津・与謝野ってどんなまち、未来は
6月10日	第2期よさの想い人インタビュースタート	想いを聞く
6月12日	まちかどインタビュー（かえでこども園）	与謝野町の好きなおとこ
6月14日	あっちこっちみらい会議（雲岩創成塾） まちかどインタビュー（加悦保育園）	どんなまちに、実現するために 与謝野町の好きなおとこ
6月19日	中学生みらい会議（江陽中学校）	宝ものマップ作成、宝ものを未来に残すために
6月20日	第8回職員ワーキングチーム会議	取り組みの振り返り よさの想い人インタビュー候補者リストアップ
6月23日	与謝野みらい新聞 第4号発行 総計ワーキングチームTシャツ完成 中学生みらい会議（加悦中学校） 高校生みらい会議（宮津高校）	未来に残したい地域の宝もの、宝ものを未来に残すために どんなふるさとに、理想のふるさとを実現

7月3日	第6回総合計画策定委員会	するために 進捗及び策定スケジュールの確認
7月6日	ワーキングチーム代表者会議	ひまわりカードのゴール設定 与謝野みらい会議（仮称）の検討
7月11日	第3期よさの想い人インタビュースタート 高校生みらい会議（加悦谷高校①） あっちこっちみらい会議（みらいふ②）	想いを聞く ふるさとがどんなまちになってほしいか 未来を実現するために今からできること
7月19日	高校生みらい会議（加悦谷高校②） あっちこっちみらい会議（もみじを育む会・紅葉の会）	未来を実現するために まちの未来を創造、未来を実現するために 今からできること
7月21日	第9回職員ワーキングチーム会議	取り組みの振り返り 与謝野みらい会議（仮称）の検討
7月24日	職員みらい会議（野田川わーくぱる）	2040年の役場を創造
7月25日	与謝野みらい新聞 第5号発行	
7月26日	職員みらい会議（知遊館）	2040年の役場を創造
8月2日	子育て世代みらい会議	20年後の子どもたちがどんな暮らしを、 今のあなたにできること
8月3日	ちりめん街道を守り育てる会インタビュー	想いを聞く
8月4日	あっちこっちみらい会議（岩滝ボランティア連絡協議会）	まちの未来を創造、未来を実現するために 今からできること
8月8日	平成29年度第2回与謝野町総合計画審議会	進捗及び策定スケジュールの確認 別冊作成について確認
8月9日	あっちこっちみらい会議（滝・金屋農業振興会） あっちこっちみらい会議（遊中部）	まちの未来を創造、未来を実現するために 今からできること まちの未来を創造、未来を実現するために 今からできること
8月25日	与謝野みらい新聞 第6号発行	
8月27日	みんなの・みらいが・みえる ミーティング	テーマ別にまちの未来を創造
9月1日	あっちこっちみらい会議（商工会青年部）	まちの未来を創造、未来を実現するために 今からできること
9月4日	あっちこっちみらい会議（宮津青年会議所）	まちの未来を創造、未来を実現するために 今からできること
9月5日	議会（総務文教厚生常任委員会）	進捗及び策定スケジュールの確認 第1次与謝野町総合計画評価・総括書（中間）
9月5日	第10回職員ワーキングチーム会議	取り組みの振り返り 魅力、未来像、課題の整理
9月11日	テーマ別みらい会議（産業・雇用）	産業・雇用の未来を創造
9月12日	あっちこっちみらい会議（商工会青年部OB会）	まちの未来を創造、未来を実現するために 今からできること
9月13日	テーマ別みらい会議（移住定住・観光）	移住定住・観光の未来を創造

9月15日	テーマ別みらい会議（健康・福祉）	健康・福祉の未来を創造
9月20日	テーマ別みらい会議（結婚・出産・子育て）	結婚・出産・子育ての未来を創造
9月22日	テーマ別みらい会議（教育・文化・スポーツ） あっちこっちアンケート（京都中小企業家同友会丹後支部）	教育・文化・スポーツの未来を創造 想いを聞く
9月25日	テーマ別みらい会議（自然・生活環境）	自然・生活環境の未来を創造
9月29日	ワーキングチーム意見交換会（本庁舎）	今後の進め方について
10月2日	ワーキングチーム意見交換会（加悦庁舎）	今後の進め方について
10月3日	ワーキングチーム意見交換会（野田川庁舎）	今後の進め方について
10月10日	与謝野みらい新聞 第7号発行	
10月12日	ワーキングチーム代表者会議	ワーキングチーム支援体制の確認 総合計画全体像について確認 住民意見の整理手法について
10月13日	第11回職員ワーキングチーム会議	魅力・未来像・課題の整理
10月16日	第7回総合計画策定委員会	進捗及び策定スケジュールの確認
11月1日	第1回総合計画策定サポーター会議	魅力・未来像・課題の整理
11月7日	ワーキングチーム代表者会議	ワーキングチーム作業スケジュールの確認 職員ワーキングチーム会議の内容・進行の検討
11月10日	議会（総務文教厚生常任委員会）	進捗及び策定スケジュール（説明）
11月14日	第12回職員ワーキングチーム会議	与謝野の未来像、分野別方針に盛り込むべき事項の検討
11月20日	第8回総合計画策定委員会	進捗及び策定スケジュールの確認 計画の構成の確認
11月29日	ワーキングチーム代表者会議	各班の分野別方針・現状と課題の確認 ワーキングチーム作業スケジュールの確認
12月5日	産業振興会議ワークショップ	第2次与謝野町総合計画（案）【産業・雇用】の検討
12月7日	議会（総務文教厚生常任委員会）	第2次与謝野町総合計画（仮称）素案 Ver.2
12月11日	ワーキングチーム代表者会議	まちの未来像の絞り込み方法の検討 各班間の調整 別冊に係る意見出し
12月13日	平成29年度第3回与謝野町総合計画審議会	進捗及び策定スケジュールの確認 第2次与謝野町総合計画（素案）の検討
12月13日	第2回総合計画策定サポーター会議	第2次与謝野町総合計画別冊（案）の検討
12月21日	第3回総合計画策定サポーター会議	第2次与謝野町総合計画別冊（案）の検討
12月25日	与謝野みらい新聞 第8号発行	
【平成30年】		

1月9日	ワーキングチーム代表者会議 第9回総合計画策定委員会 第4回総合計画策定サポーター会議	各班間の調整 策定スケジュールの確認 進捗及び策定スケジュールの確認 総合計画（答申）に対する行政の対応について 第2次与謝野町総合計画別冊（案）の検討
12月15日 ～1月15日	パブリックコメントの実施	
1月23日	平成29年度第4回与謝野町総合計画審議会	第2次与謝野町総合計画（案）の検討
1月23日	第5回総合計画策定サポーター会議	第2次与謝野町総合計画別冊（案）の検討
2月8日	平成29年度第5回与謝野町総合計画審議会	第2次与謝野町総合計画（案）の最終確認
2月15日	審議会答申	審議会会長・副会長から町長に答申
3月23日	第80回平成30年3月定例会	第2次与謝野町総合計画基本構想及び基本計画 可決

資料3 与謝野町総合計画審議会 委員名簿

(敬称略)

	氏名	所属
委員 (16名)	会長 杉岡 秀紀	与謝野町まち・ひと・しごと創生有識者会議
	副会長 足立 経彦	与謝野町商工会
	細井 正樹	加悦地域区長会
	橋本 孝志	岩滝地域区長会
	市田 正人	野田川地域区長会
	今井 英之	一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社与謝野地域本部
	三田 正弘	与謝野町農業委員会
	樋口 潔	与謝野町教育委員会
	福田 道德	与謝野町社会福祉協議会
	江原 義典	与謝野町障害者福祉会
	糸井 満雄	与謝野町老人クラブ連合会
	藤井 みさを	与謝野町婦人会
	小池 早苗	与謝野町男女共同参画推進委員会
	杉本 孝史	与謝野町消防委員会
	岩崎 文宏	与謝野町文化協会
	山崎 信之	与謝野町体育協会
事務局 (4名)	小池 大介	企画財政課 課長
	谷口 義明	企画財政課 主幹
	小谷 貴儀	企画財政課 課長補佐
	井上 朱里	企画財政課 主任

資料4 与謝野町総合計画策定委員会 委員名簿

(敬称略)

	氏名	所属
委員 (23名)	委員長 和田 茂	副町長
	塩見 定生	教育長
	浪江 学	総務課長
	小池 大介	企画財政課長
	藤垣 浩二	防災安全課長
	森岡 克成	CATVセンター長
	平野 公規	税務課長
	茂籠 誠	住民環境課長
	朝倉 進	住民環境課長(～H29.3.31)
	浪江 昭人	福祉課長
	前田 昌一	保健課長
	長島 栄作	子育て応援課長
	井上 雅之	農林課長
	小室 光秀	商工振興課長
	植田 弘志	観光交流課長
	吉田 達雄	建設課長
	西原 正樹	建設課長(～H29.3.31)
	山添 雅男	上下水道課長
	小池 信助	会計室長
	飯澤 嘉代子	会計室長(～H29.3.31)
小牧 伸行	議会事務局長	
坪倉 正明	教育次長兼社会教育課長	
山本 泰久	学校教育課長	

■与謝野町総合計画策定委員会ワーキングチーム 名簿

(敬称略)

氏名	所属
田村 尊彦	総務課主任
中村 有希	総務課主任
田中 栄輔	総務課主任
井上 朱里	住民環境課主任(～H29.3.31)
田中 皓詞	企画財政課主事
細見 将吾	企画財政課主事
永井 大地	企画財政課主事
池田 雅広	企画財政課主任
小谷 文	税務課主事
小西 勝歩	防災安全課主事
本田 智宏	防災安全課主事(～H29.3.31)

松井 陽一	住民環境課主任
鎌田 あいさ	住民環境課主事
上田 春香	住民環境課主事
糸井 健博	福祉課主任
三野 真穂	福祉課主事
秦 弘記	保健課主事
荒木 春菜	保健課保健師
藤井 彩	子育て応援課主査
安達 希美	子育て応援課主査
荒木 拓哉	農林課主事
安田 光樹	観光交流課主任
糸井 慎太郎	観光交流課主事
高橋 愛	商工振興課主事
徳澤 千夏	建設課主査
井戸本 大輔	上下水道課主任
谷山 邦宏	上下水道課主任
西原 康平	CATV センター主事
由利 景子	議会事務局主任
奥野 眞敏	学校教育課主査
井崎 洋之	社会教育課主任
森 智美	加悦保育園主査保育士
松本 和美	石川保育所主任保育士
堀 綾美	桑飼保育園保育士（～H29.3.31）

（34名）

■与謝野町総合計画策定サポーター 名簿

（敬称略）

氏 名		
赤松 はるみ	足立 由美	石倉 由加里
植田 友香理	小川 直美	木谷 恵美
木村 順一	後藤 康宏	坂根 義隆
堀 翔一郎	山添 周子	

（11名）

資料5 審議会諮問文

28与企財第164号
平成28年8月29日

与謝野町総合計画審議会会長 様

与謝野町長 山 添 藤 真

第2次与謝野町総合計画について（諮問）

与謝野町総合計画条例（平成28年与謝野町条例第2号）第5条の規定に基づき、次のとおり諮問します。

諮 問

平成30年度からの与謝野町の総合的かつ計画的な行政運営を図るための新しい「与謝野町総合計画（基本構想・基本計画）」の策定について、人口減少・少子高齢化等の社会情勢の変化を踏まえつつ、将来にわたり持続可能なまちを展望し、貴審議会の審議を求めます。

資料6 審議会答申文

平成30年2月15日

与謝野町長 山添 藤真 様

与謝野町総合計画審議会
会長 杉岡 秀紀

第2次与謝野町総合計画について（答申）

平成28年8月29日付け28与企財第164号で諮問のありました第2次与謝野町総合計画の策定について、慎重に審議した結果、別添のとおり答申します。

本計画の策定におきましては、「住民参画」と「職員参画」を策定方針として進め、約2,000人の住民の皆様からご意見をいただくことができました。本審議会では、これらの貴重なご意見を大切にし、また第1次与謝野町総合計画後期基本計画期間中の取り組みやその成果、現状と課題等を踏まえ計画（素案）を組み立て、さらに計画（素案）に対して再度住民の皆さんのご意見を伺い反映するなど、まさに住民参画により計画策定を行ってまいりました。

つきましては、下記の事項に配慮され、将来にわたって魅力あふれる持続可能なまちの実現に向けて、強いリーダーシップを発揮されますよう期待します。

記

1. 住民の理解なくして本計画の推進は図れないため、あらゆる機会を通じて計画の周知徹底をしてください。
2. 本計画では、まちづくりの基本理念として3つの「み」を掲げています。与謝野町に暮らす「みんな」の手でまちづくりを進めていくこと、将来世代のために「みらい」を見据えた未来志向のまちづくりを進めていくこと、まちづくりの主人公である住民（みんな）にとって「みえる」まちづくりを進めていくことに努めてください。
3. 計画の実施にあたっては実施計画を策定し、財政的な裏付けや社会経済情勢を判断しながら、中・長期的な財政計画との整合を図り、効率的な行財政運営に努めてください。
4. 本計画は9年の基本構想の前期5年の基本計画であるため、基本構想の実現に向けて施策の柔軟な対応に努めるとともに、人口減少・少子高齢化等の社会情勢の変化を踏まえ、地域の力を育みながら、多様な主体による協働（総働）のまちづくりを推進してください。
5. 行政が行う具体的な事業を定めた実施計画は、毎年度3カ年度を期間とするローリング方式により策定することとなっています。これらの進行状況についても、本審議会に報告してください。
6. 現在与謝野町では、総合計画が最上位との位置づけがなされていますが、本来最上位に来るべきは自治基本条例です。総合計画はその条例の中でまちの総合的な計画として位置づけ、他の条例や個別計画との関係も整理されるべきと考えます。計画的な行政経営のためにも自治基本条例の策定についてぜひ検討をしてください。
7. 総合計画策定サポーターが主導して作成している別冊についても、しっかりと広報するとともに、事業等の実施にあたっては行政内外への情報共有、また財政面の支援に努めてください。

資料7 与謝野町総合計画条例

平成28年3月10日

条例第2号

(趣旨)

第1条 この条例は、与謝野町における総合的かつ計画的な町政の運営を図るため、本町の総合計画の策定について必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 総合計画 基本構想及び基本計画を総称したものをいう。
- (2) 基本構想 目指すべきまちの将来像及びこれを達成するための施策の大綱を示すものをいう。
- (3) 基本計画 基本構想を実現するための施策の基本的な方向を総合的かつ体系的に示すものをいう。

(位置付け)

第3条 総合計画は、町の最上位の計画と位置付ける。

2 個別の行政分野における計画を策定し、又は変更するに当たっては、総合計画との整合を図るものとする。

(総合計画の策定)

第4条 町長は、総合計画を策定するものとする。

2 町長は、総合計画を策定するに当たり、住民の意見を反映させるために必要な措置を講じるものとする。

(審議会)

第5条 町長は、基本構想及び基本計画を策定し、又は変更するときは、あらかじめ、与謝野町総合計画審議会条例(平成18年与謝野町条例第223号)に規定する与謝野町総合計画審議会に諮問しなければならない。

(議会の議決)

第6条 町長は、基本構想及び基本計画を策定し、又は変更するときは、議会の議決を経なければならない。

(公表)

第7条 町長は、総合計画を策定し、又は変更したときは、その内容を公表するものとする。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、町長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(適用区分)

2 この条例の施行の際現に策定されている総合計画については、この条例の規定は適用しない。

資料8 与謝野町総合計画審議会条例

平成18年6月23日

条例第223号

改正 平成23年12月15日条例第20号

(設置)

第1条 与謝野町における総合かつ計画的な行政の運営を図るために定める総合計画の策定並びに推進に関し必要な事項の調査及び審議を行うため、与謝野町総合計画審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(組織)

第2条 審議会は、委員30人以内で組織する。

(委員)

第3条 委員は、執行機関である委員会等の委員、公共的団体等の役員及び一般住民のうちから町長が委嘱し、又は任命する。

2 委員の任期は、3年とする。

3 執行機関である委員会等の委員、公共的団体等の役員のうちから委嘱された委員がその職を失ったときは、委員の職を失う。

(会長及び副会長)

第4条 審議会に会長及び副会長各1人を置く。

2 会長及び副会長は、委員が互選する。

3 会長は、会務を総理し審議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 審議会の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 審議会は、半数以上の委員が出席しなければ会議を開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(専門部会)

第6条 専門の事項を調査審議するため、審議会に専門部会（以下「部会」という。）を置くことができる。

2 部会に属すべき委員は、会長が指名する。

3 部会に部会長を置き、当該部会に属する委員の互選により選出する。

4 部会長は、部務を掌理し、部会の経過及び結果を審議会に報告する。

5 部会長に事故があるとき、又は欠けたときは、部会に属する委員のうちから部会長があらかじめ指名する者が、その職務を代理する。

6 前条の規定は、部会の会議について準用する。この場合において、前条中「会長」とあるのは「部会長」と、「委員」とあるのは「部会に属する委員」と読み替えるものとする。

(幹事及び書記)

第7条 審議会に幹事及び書記若干人を置き、町の職員のうちから町長が任命する。

2 幹事は、上司の命を受け、事務の調査、企画及び立案に従事する。

3 書記は、上司の命を受け、庶務に従事する。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成23年12月15日条例第20号）

この条例は、公布の日から施行し、平成23年8月1日から適用する。

資料9 用語の説明

用語	説明
アルファベット	
Facebook	米国 Facebook 社のソーシャル・ネットワーキング・サービス (SNS)
ICT	Information and Communication Technology の略。情報処理や通信に関連する技術、産業、設備、サービスなどの総称 (出典 NTT西日本)。
IoT	Internet of Things の略。建物、電化製品、自動車、医療機器など、パソコンやサーバーといったコンピューター以外の多種多様な「モノ」がインターネットに接続され、相互に情報をやり取りすること。
あ行	
インバウンド	外国人が訪れてくる旅行。
イン・レジデンス	ある土地に一定期間滞在し活動を行うこと。
海の京都 DMO	一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社の通称。京都府北部7市町の観光協会が統合参加した法人で広域観光地域づくりを行う。海の京都は観光庁が認定した観光圏の名称。DMO は Destination Management Organization の略。
か行	
グリーンツーリズム	農山村地域において自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動。
ゲートキーパー	自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応 (悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る) を図ることができる人のことで、言わば「命の門番」とも位置付けられる人のこと。
健康貯金	食事、運動、ストレス解消など健康に良いと言われる些細なことの積み重ねが健康につながるという考えから、日常生活で気軽に実践できる健康行動をいう。
さ行	
自然循環農業	豆腐工場からでる“おから”を主原料に「おから・米ぬか・魚のあら」を原料とした有機質肥料「京の豆っこ」を活用し自然に優しい農法を実践する農業を「自然循環農業」と位置付けています。
商助	企業・事業所が地域への貢献に努力すること。企業・事業所の「自助」は経済活動を通じて収益を維持・増加することであることから、与謝野町では環境や福祉・教育、男女共同参画など様々な分野での「地域貢献」を表すため「商助」という言葉を使用している。
人財	「人材」と表現することが一般的であるが、与謝野町ではまちづくりにおいて人は重要な財産という考えから、「人財」と表現する。
スローモビリティ	自転車、電動自転車、電動バイク、小型電気自動車、セグウェイ等の徒歩に近い低速度の移動手段あるいは移動形態を指す。
た行	
町長選挙	平成 30 年 (2018 年) 4 月 15 日をもって任期満了となり、翌 4 月 16 日から新町長の任期となる。
ちょこボラ	ちょこっとボランティアの略。身近なところから自分のできることを無理なく、楽しく、気軽にお手伝いする行動。
な行	
ネイチャーガイド	山や川などのアウトドアで、自然と安全に楽しく親しむための遊び方を指導したり、案内する人。
農商工連携	農林水産業、商業、工業等の産業間で連携し、それぞれの経営資源を有効に活用して新商品・新サービスの開発等に取り組むこと。
農福連携	障害者や生活困窮者などの社会的に弱い立場にいる人たちが、農作業や農産物加工・販売

	をすることで働く場所と居場所を確保する取り組みで、農業の担い手不足と福祉の働く場がないという問題を解決し補完するもの。
は行	
フューチャー・デザイン	一橋大学や大阪大学、高知工科大学を中心とする研究グループが提唱し始めた新たな概念であり「将来世代の視点・利益を明示的に反映し意思決定に望む役割を与えられた「仮想将来世代」を現代に創出し、現世代と仮想将来世代の交渉・合意形成によって、意思決定やビジョン形成を行う」と定義されている。
ま行	
マイノリティ	社会的少数者。レズビアン(L)、ゲイ(G)、バイセクシャル(B)、トランスジェンダー(T)を意味するLGBTはセクシャルマイノリティー(性的少数者)というが、数が多くても社会的に立場が弱い人々を指す場合もある。
や行	
ようきになったなあ	京都府北部丹後地方の方言で「よく来てくれましたね」という意味。
与謝野町中小企業振興基本条例	町内事業所の大多数を占める中小企業の振興に関する基本方針や町、中小企業者、経済団体等の役割り等を定めた条例。
与謝野町ひと・しごと・まち創生総合戦略	まち・ひと・しごと創生法に基づき、人口減少・少子高齢化に対応した自律的で持続可能なまちを創生するために定めた総合的な戦略。
与謝野ブランド戦略	与謝野町の産業政策で、町が保有する潜在的資源(人・自然・産業・文化)の価値を「みえる」化しながら、自然循環社会を目指した持続可能な仕組みをつくりだすための戦略。
よさの者	世の中を変えていくのは「若者、ハカ者、よそ者」と言われる論にのって、町内に居住していなくても与謝野町に関心を持ち、与謝野町の人と関係を持っている人を意味する本計画上の造語。
ら行	
歴史文化基本構想	地域に存在する文化財を、指定・未指定にかかわらず幅広く捉えて、的確に把握し、文化財をその周辺環境まで含めて、総合的に保存・活用するための構想であり、地方公共団体が文化財保護行政を進めるための基本的な構想となるもの。
レジリエント	回復力のある。
ローリング方式	毎年度、修正や補完など計画の見直しを行うことにより、計画と現実が大きくずれることを防ぐシステム。
6次産業化	農林水産業などの第1次産業が、生産だけでなく加工(第2次産業)・流通販売(第3次産業)を一体的に行ったり、農林水産業と商工業者が連携して事業を展開する取り組み。



第2次与謝野町総合計画

発 行 / 与謝野町

発行年月日 / 平成30年（2018年）3月

編 集 / 企画財政課

〒629-2292 京都府与謝郡与謝野町字岩滝 1798 番地 1

TEL 0772-43-9015（直通）

FAX 0772-46-4630

E-Mail kikakuzaisei@town.yosano.lg.jp

URL <http://www.town.yosano.lg.jp/>
